

委員から、

市民サービス向上につなげるため、指定管理者選定等審査委員会では専門家や市民の意見を反映すべき

指定管理者の管理が劇場の使用許可や維持管理なら、行革の観点からも、指定管理者は公募にし経費節減に努めるべきとの指摘があった。

これに対し執行部から、指定管理者導入の適否等を検討する審査委員会は、施設の規模や公募の適否などを考慮し必要に応じて専門家や市民の参加も可能であり、結果として市民の声も反映される

開館以来管理を委託している協議会には、集客や施設の維持管理等についてノウハウの蓄積がある。申請があれば、今後の管理運営の在り方を計画書として提出させ、今以上の効果が判断できれば指定管理者の指定について議案を提出したいとの答弁があった。

クラインガルテン 条例の一部改正

牧山クラインガルテン（市民農園）の平成16年度入園率が平均五三・三％であることを踏まえ委員から、指定管理者制度を

導入し将来的に民間に管理を移管することは、入園率の向上と



牧山クラインガルテン

いうより本市の関与を縮小する思惑に思え不安だが、意欲はあるのか、との質問があった。

これに対し執行部から、現在の管理運営団体優先ではなく公募も検討している。当施設は地域の活性化を図る目的で始めた経緯もあり、当面は市直営とするが、今後、地元協議を行い、入園率向上に向け調整したい、との答弁があった。

さらに委員から、安易に指定管理者制度導入を決定せず、地域と相談しながら、現状を踏まえしっかりと議論すべき、との意見があった。

建設委員会

平成17年度岡山市駅元町地区市街地再開発事業費特別会計補正予算（第一号）ほか四十一件の議案が付託され、二議案が賛成多数で、その他の議案は全会一致で原案のとおり可決・同意すべきものと決定した。

市営住宅条例等の一部改正

暴力団員の市営住宅等の使用制限による一般入居者の安全と平穏な生活の確保や、明け渡し請求手続きの明文化、連帯保証人の債務の範囲の設定等のための三件の条例改正について委員から、一般居住者の住環境を守る趣旨から改正は有意義だが、暴力団員が否かの判断に当たり、入居者の個人情報保護への配慮を、との要望があった。

さらに委員から、

運用に当たり担当職員任せでは小規模工事と同様の問題が発生する懸念がある。警察との連携を強化し、市全体の問題ととらえ、組織として対応するよう取り組んでほしい

今回の条例改正を機に、安全で住みやすいまちづくりへの取り組みを強化してほしい

この指摘があった。

これに対し執行部から、小規模工事問題を契機に、さまざまな事務執行手続きを見直し、職員一同、組織での対応方法を学び、二度と同様の問題が発生しないよう努めている安全・安心のまちづくりに向け、今後、地元・警察と一体的に進めたいとの答弁があった。

駅元町地区市街地再開発事業費特別会計補正予算

駅西口のリットシティビルの事業費確定に伴う、二億九千万円余の減額に関連して委員から、現在本市が取得しているホテル保留床の売却に当たっては市民に不利益を生じないよう、可能な限り高く売却するよう努力してほしい、との要望があった。

文教委員会

平成17年度岡山市一般会計補正予算（第四号）について一件の議案が付託され、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

埋蔵文化財発掘調査費

一般会計補正予算中、下日近

地区の農地高度利用促進事業に係る埋蔵文化財発掘調査費四百万円余は、足守土地改良区が事業の主体となるほ場整備計画区内で、古墳及び製鉄関連遺跡が確認され、設計変更等でも原状保存が図れない部分について発掘調査を行うもので、委員から、記録保存に必要な調査費用を確保しているのか、との質問があった。



埋蔵文化財発掘調査（下日近地区）

これに対し執行部から、実際に発掘調査をしないと分からない要素はあるが、周辺遺跡の状況、計画エリアでの確認調査結果、詳細な地形観察等を踏まえた発掘調査計画であり、現在までの経験則に基づけば調査を行うことは可能と考えている、との答弁があった。